

## ニューノーマル時代の農業と食を 北海道から全国へ、世界へ発信するビジネスイベント

# 『北海道アグリ・フードフォーラム2021』

2月18日(木)・19日(金)の2日間【初開催】

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、2021年2月18日（木）～19日（金）の2日間、TKP 札幌ガーデンシティ PREMIUM 札幌大通（札幌市中央区）で、農業と食産業の最新情報とビジネスが集結するイベント「北海道アグリ・フードフォーラム2021」を初開催します。当フォーラムは今年度 JMA が展開している「NEXT150 北海道プロジェクト」の事業の一つです。

本催しは、“食を軸としたバリューチェーン”をコンセプトに、「生産」・「研究開発」・「加工」・「流通」・「販売」の全工程の関係者が集うことで、北海道の一次産業や食関連産業に新たなビジネスやオープンイノベーションの機会を創出する目的で開催します。

最新かつ次代の農や食を考える機会となる「フォーラム」と、関係者間のマーケティングの場となる「併設展示会」を同時に実施し、農業や食産業が有する潜在的な成長余力を最大限に引き出すことで、「力強い農業」や「食ブランドの確立」を目指します。当事業を通じて、北海道地域の活性化と持続可能な産業の発展を促します。

今回2日間の「フォーラム」では16本のセッションをご用意。生産者の高齢化や人手不足といった農業の現場を悩ませる根深い課題に対して解決を導くヒントとなるテーマから、直近のコロナ禍における食品業界の在り方を探る内容、更には月面農場やロボットといった未来の産業を予測した最新情報もあります。

また、「併設展示会」には25社が出展。農業生産や酪農経営の現場の生産性向上につながる最新技術や製品、自動化の進む食品加工技術や道外食材を扱う企業が出展しています。

当フォーラムでは展示会における新型コロナウイルス感染対策ガイドライン（3密を防ぐためできる限りの換気を行う、オンライン事前入場システムを導入し、参加者同士のソーシャルディスタンスを確保する運営を行う、入場の際はマスクの着用を義務付ける、など）に沿った運営を行うことで出展者、来場者の感染拡大防止策を実施します。今後、政府からBtoB展示会開催に対して自粛要請などの指針が発出された際は、延期または中止の判断をする場合がございます。

現在、公式ホームページ（「北海道アグリ・フードフォーラム」で検索、または、[http://www.jma.or.jp/hafp/visit/forum\\_attend.html](http://www.jma.or.jp/hafp/visit/forum_attend.html)）にて展示会の来場事前登録、フォーラムセッションの聴講事前申込を受け付けています。いずれも無料でご参加いただけます。

【本件に関する問合せ先】 NEXT150 北海道プロジェクト事務局（担当：田中）  
一般社団法人日本能率協会 産業振興センター  
TEL: 03-3434-3453 e-Mail: hafp@jma.or.jp @jma.or.jp  
〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22

※取材のお問合せは、広報室（e-Mail: jmapr@jma.or.jp TEL: 03-3434-8620 担当：野口）へ  
お願いいたします。

**開催概要、本フォーラムのみどころは次頁をご覧ください。**

## 開催概要

催事名称：「北海道アグリ・フードフォーラム 2021」

<http://www.jma.or.jp/hafp/>

開催期間：2021年2月18日（木）・19日（金）10:00～17:00

会場：TKP 札幌ガーデンシティ PREMIUM 札幌大通（札幌市中央区）

企画主体：北海道アグリ・フードプロジェクト実行委員会

開催規模：〈フォーラム〉全16セッション

〈併設展示会〉25社/26ブース

参加対象：農業生産者、農業団体、食品関係者、機械メーカー、

ITベンダー、研究機関、行政 ほか

来場者数：延べ1,500名（予定）

NEXT 150 北海道  
2021



北海道アグリ・フードフォーラム2021

## フォーラム セッション ※敬称略・発表者の都合により内容が変更になる可能性があります。

**フォーラムセッション 会場A(5F)** 最大100席/各60分/最大10セッション **事前登録制/聴講無料** (敬称略)

	2月18日(木)	2月19日(金)
10:30 ~ 11:30	<b>基調講演 農業分野におけるコマツと石川県の連携活動、コマツのDX</b> 株式会社小松製作所(コマツ)特別顧問 野路 國夫	
11:50 ~ 12:50	農林水産省政策説明～「食品表示制度とHACCPの義務化など食品事業者の皆様へのお知らせ」 北海道農政事務所生産経営産業部 事業支援課 課長補佐 加藤 浩明 北海道農政事務所消費・安全部 米穀流通・食品表示監視課 課長係長 玉井 修次	<b>コスト低減と高付加価値化を目指した青果物の鮮度保持流通技術の開発</b> ホクレン農業協同組合連合会 農業総合研究所 食品流通課 課長補佐 吉田 慎一
13:10 ~ 14:10	<b>生涯生産性を高める哺育・育成からのスマート酪農を目指して</b> 北海道大学大学院農学研究院 畜産科学分野畜牧体系学研究室 教授 上田 宏一郎	<b>食品の微生物的安全性と高品質を両立する予測技術の展開</b> 北海道大学大学院農学研究院 食品加工工学研究室 教授 小関 成樹
14:30 ~ 15:30	<b>農業×ドコモ ICTは農業を救う? ～モバイルとクラウドサービスで農業の生産性向上へ～</b> NTTドコモ 北海道支社 法人営業部 エバンジェリスト 齋藤 伸一	

※発表者の都合により、講演の中止またはテーマが変更になる場合がありますことご了承ください。最新のプログラムは本展ホームページでご確認ください。

**フォーラムセッション 会場B(6F)** 最大100席/各60分/最大10セッション **事前登録制/聴講無料** (敬称略)

	2月18日(木)	2月19日(金)
10:30 ~ 11:30	<b>食品安全は動いている! HACCP制度化や輸出促進をサポートする食品安全マネジメント認証JFSの最新情報</b> 食品安全マネジメント協会 事業企画・普及推進グループマネージャー 小野 正 オンキリ食品株式会社 品質管理部 主任 西澤 亮浩 三職 研究所 HACCPナビ事務局 主幹研究員 水川 珠恵	<b>月で地産地消!? 月面農場で宇宙居住を実現</b> 千葉大学大学院園芸学研究所 教授 後藤 英司
11:50 ~ 12:50	<b>GFSI承認プログラムと農産加工でのワンポイントレッスン</b> GFSI ジャパンローカルグループ 行政連携ワーキンググループ/ DNVGLビジネス・アシュアランス・ジャパン マネージャー 長谷川 清	<b>海外市場における農産品・食品のブランディングの課題と機会</b> 日本食品海外プロモーションセンター(JFOODO) 事務局長 大泉 裕樹
13:10 ~ 14:10	<b>道産米の高付加価値化と北海道の酒</b> 北海道酒造組合 会長 (田中酒造 代表取締役社長) 田中 一良 北海道立総合研究機構 中央農業試験場 水田農業部 水田農業グループ 主査(水稲育種) 西村 努 北海道農政部 生産振興局農産振興課 こめ係長 加藤 博	<b>施設園芸の情勢と自然災害対策について</b> イノチオアグリ 代表取締役 石黒 信生
14:30 ~ 15:30	<b>中国ECビジネスのいま</b> 日本貿易振興機構(JETRO) EC・流通ビジネス課 課長代理 高山 博	<b>ロボット導入による生産性向上事例と導入企業を支援する新たなサービスの開発について</b> ニッコー 代表取締役社長 佐藤 一雄
15:50 ~ 16:50	<b>スマートアグリが切り拓く“農業のニューノーマル”</b> サンプリン太陽園 執行役員 営業事業本部ソリューショングループディレクター 兼 経営企画室 室長 白川 努 NoMaps 事務局長 廣瀬 岳史	<b>食品安全確保に向けた食品安全委員会の役割</b> 内閣府食品安全委員会事務局 情報・動告広報課長 都築 伸幸

※発表者の都合により、講演の中止またはテーマが変更になる場合がありますことご了承ください。最新のプログラムは本展ホームページでご確認ください。

■併設展示会 注目出展企業

カテゴリ：「リスク管理」



新型コロナウイルス感染対策に有効な  
オールインワン除菌システム

YSE（ブース：5）は鉄骨レベルの強度と耐久性を持つ設計の自由度が高い鉄骨倉庫並みの強度のパイプハウスミニチュアをご紹介します。また、コロナ対策に有効でかつ安心安全な次亜塩素水溶液の関連商品を多数展示します。

（今回、感染対策として会場入り口や展示会場内にも導入しています）

カテゴリ：「食品・飲料」



安定生産が可能な

人工光型植物工場産の葉物野菜をご紹介します

MIRAI（ブース：30）は、自ら生産者として、高品質な植物工場の野菜を市場に提供し続け、全く新たな植物工場野菜のマーケットを開拓してきました。365日24時間栽培環境をコントロールすることで、野菜の安定品質・安定生産を実現します。

カテゴリ：「物流・流通」



再生パレットにより、物流コスト削減・  
人手不足解消・環境負荷改善を実現

レフォルモ（ブース：27）は、物流に使用される再生プラスチックパレットや木チップパレット製品の展示と廃棄プラスチックパレットのリサイクルについて提案します。同パレットは、物流コスト削減等に加え、積載作業の効率化アップにも貢献します。一時期だけの使用を希望する方へは、レンタルパレットの提供もしています。

カテゴリ：「酪農経営」



AIにより適切な飼養管理を実現【ファームノートカラー】  
牛の出産に強い味方登場！【牛温恵】

NTT ドコモ北海道（ブース：19）では、AI 技術を駆使し、牛の発情徴候や体調不良をスマホへ通知する「ファームノートカラー」と、体温センサーを母牛の膣内に留置し体温を監視することで、分娩の兆候、異常を発見し、メールでお知らせする事で分娩事故減少に貢献する「牛温恵」を提案します。

# 北海道アグリ・フードフォーラム2021



「農業は面白い」を  
北海道から世界へ!

会期 2021年2月18日(木)・19日(金)  
10:00~17:00

会場 TKP札幌ガーデンシティ PREMIUM 札幌大通 5F・6F

主催 JMA 経営革新を推進する一般社団法人日本能率協会 入場料 無料 ※要来場事前登録

企画主体 北海道アグリ・フードプロジェクト実行委員会

後援 帯広畜産大学/経済産業省 北海道経済産業局/国土交通省 北海道開発局/  
札幌市/総務省 北海道総合通信局/東京農業大学 生物産業学部/  
日本貿易振興機構 北海道貿易情報センター/農林水産省 北海道農政事務所/  
北海道/北海道大学/北海道農業公社/酪農学園大学

本催しは、「食」を軸としたバリューチェーンをコンセプトに、「生産」・「研究開発」・「加工」・「流通」・「販売」の全工程の関係者が集うことで、北海道の一次産業や食関連産業に新たなビジネスやオープンイノベーションの機会を創出する目的で開催します。

最新かつ次代の農や食を考える機会となる「フォーラム」と、関係者間のマーケティングの場となる「併設展示会」を同時に実施し、農業や食産業が有する潜在的な成長余力を最大限に引き出すことで、「力強い農業」や「食ブランドの確立」を目指します。当事業を通じて、北海道地域の活性と持続可能な産業の発展を促します。

構成 〈フォーラム〉 全16セッション  
〈併設展示会〉 25社 26ブース

お問い合わせ先 日本能率協会 来場者ヘルプデスク (株式会社ケイ・スリー・クリエーション)

TEL:03-6809-2707 E-mail:helpdesk@k3c.co.jp  
受付時間:9:30~18:00(土日・祝日は除く)

## フォーラムセッション 会場A(5F) 最大100席/各60分/最大10セッション 事前登録制/聴講無料 (敬称略)

	2月18日(木)	2月19日(金)
10:30 ~ 11:30	<b>基調講演</b> 農業分野におけるコマツと石川県の連携活動、コマツのDX 株式会社小松製作所(コマツ)特別顧問 野路 國夫	
11:50 ~ 12:50	農林水産省政策説明~「食品表示制度とHACCPの義務化など食品事業者の皆様へのお知らせ」 北海道農政事務所生産経営産業部 事業支援課 課長補佐 加藤 浩明 北海道農政事務所消費・安全部 米穀流通・食品表示監視課 調整係長 玉井 修次	コスト低減と高付加価値化を目指した青果物の鮮度保持流通技術の開発 ホクレン農業協同組合連合会 農業総合研究所 食品流通研究課 課長補佐 吉田 慎一
13:10 ~ 14:10	生涯生産性を高める哺育・育成からのスマート酪農を目指して 北海道大学大学院農学研究院 畜産科学分野畜牧体系学研究室 教授 上田 宏一郎	食品の微生物的安全性と高品質を両立する予測技術の展開 北海道大学大学院農学研究院 食品加工工学研究室 教授 小関 成樹
14:30 ~ 15:30	農業×ドコモ ICTは農業を救う? ~モバイルとクラウドサービスで農業の生産性向上へ~ NTTドコモ 北海道支社 法人営業部 エバンジェリスト 齋藤 伸一	

※発表者の都合により、講演の中止またはテーマが変更になる場合がありますことご了承ください。最新のプログラムは本展ホームページでご確認ください。

## フォーラムセッション 会場B(6F) 最大100席/各60分/最大10セッション 事前登録制/聴講無料 (敬称略)

	2月18日(木)	2月19日(金)
10:30 ~ 11:30	食品安全は動いている! HACCP制度化や輸出促進をサポートする食品安全マネジメント認証JFSの最新情報 食品安全マネジメント協会 専任企画・普及推進グループマネージャー 小野 正 オンキョー食品株式会社 品質管理部 主任 西澤 克浩 三菱総合研究所 HACCPナビ事務局 主席研究員 水川 珠恵	月で地産地消!? 月面農場で宇宙居住を実現 千葉大学大学院園芸学研究所 教授 後藤 英司
11:50 ~ 12:50	GFSI承認プログラムと農産加工でのワンポイントレッスン GFSI ジャパンローカルグループ 行政連携ワーキンググループ/DNVGLビジネス・アシユアランス・ジャパン マネージャー 長谷川 清	海外市場における農産品・食品のブランディングの課題と機会 日本食品海外プロモーションセンター(JFOODO) 事務局長 大泉 裕樹
13:10 ~ 14:10	道産米の高付加価値化と北海道の酒 北海道酒造組合 会長(田中清造 代表取締役社長) 田中 一良 北海道立総合研究機構 中央農業試験場 水田農業部 水田農業グループ 主席(水稲育種) 西村 努 北海道農政部 生産振興局農産振興課 課長 加藤 博	施設園芸の情勢と自然災害対策について イノチオアグリ 代表取締役 石黒 信生
14:30 ~ 15:30	中国ECビジネスのいま 日本貿易振興機構(JETRO) EC・流通ビジネス課 課長代理 高山 博	ロボット導入による生産性向上事例と導入企業を支援する新たなサービスの開発について ニッコー 代表取締役社長 佐藤 一雄
15:50 ~ 16:50	スマートアグリが切り拓く“農業のニューノーマル” サンプリング太閤園 執行役員 営業事業本部ソリューショングループ ディレクター 兼 経営企画室 室長 白川 亮 NoMaps 事務局長 廣瀬 岳史	食品安全確保に向けた食品安全委員会の役割 内閣府食品安全委員会事務局 情報・勧告広報課長 都築 伸幸

※発表者の都合により、講演の中止またはテーマが変更になる場合がありますことご了承ください。最新のプログラムは本展ホームページでご確認ください。

# 併設展示会

## 出展対象

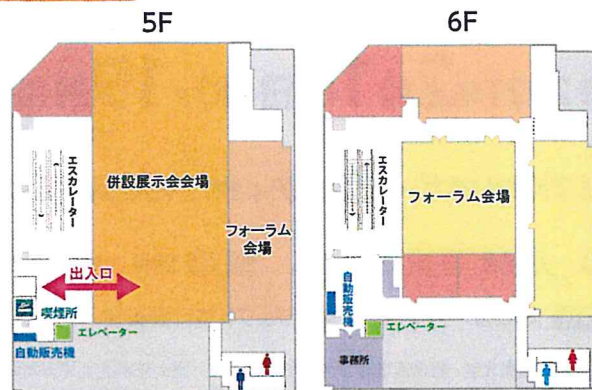
- 農業生産 ● 酪農経営 ● スマートアグリ ● リスク管理
- 食品加工 ● 物流・流通 ● 経営管理 ● 食品・飲料

## 来場対象

- 農業生産者 ● 農業団体 ● 食品関係者 ● 機械メーカー
- ITベンダー ● 研究機関 ● 行政 など

当社はNO. \_\_\_\_\_ ブースに出展しております。  
ご来場を心よりお待ちしております。

## 会場構成



## 出展者一覧

(五十音順 2021年1月20日現在)

最新出展者情報は [北海道アグリ・フードフォーラム](#)

### アグリベース四万十

すべては誰かの「ありがとう」のために  
**インターネットイニシアティブ/笑農和**  
水田センサーと自動給水弁で低コストに水管理を効率化! 水田見回り工数を大幅に削減!

### NTTDコム北海道

ファームノートカラー:牛の授精適期や体調変化をAIが通知 牛温患:母牛の体温監視で、分娩事故を防止

### 三研

国内初展示! クリームセパレーターとバターチャンをご覧ください

### 鹿沼商工会議所

鹿沼土を忠実に再現したお菓子「鹿沼土みたいなスナック」など、ぜひご覧ください!

### スマート農業共同体(SAc)/ NoMaps

ドローンシェアリング、parrot社製空撮用ドローン(ANAFI WORK)他

### 大地の餃子開発プロジェクト(音更町・池田町広域連携観光推進協議会)

十勝の音更町と池田町がお互いの町の特産品で共同開発したオリジナル餃子「大地の餃子」を紹介  
**セラク(日本食農連携機構 連携ブース)**  
畜舎環境遠隔モニタリングシステム「ファームクラウド」

**先端農業連携機構(日本食農連携機構 連携ブース)**  
農水省生産性向上モデル事業におけるセンシング、営農支援、飼料製造、水位センサー等  
**ゼンリン**

マゼックス製、農薬散布ドローン「飛助シリーズ」運搬ドローン「森飛」を販売しています

### 内閣府食品安全委員会事務局

食品の安全性に関する用語集/食品安全教材「Kids Box」(子供向け)

### 中西製作所

過熱水蒸気調理器SVロースター、リキッドフリーザー凍眠ミニ

### ニッコー

ロボットシステムの導入事例をメインにした会社案内を動画とパネルで紹介

### 日本貿易振興機構(JETRO)

農林水産物食品の輸出等貿易投資、海外ビジネスに関する相談にお応えします(無料)

### VIPグローバル

血行促進用管理医療器具

### 富貴堂ユーザック

GAP取得をもしっかりサポートした確かなIT農業支援ソフト

### 北海道酒造組合

「北海道の酒」と「北海道産酒造好適米」の紹介及び試飲・販売

### 三菱総合研究所

経営管理に関する情報を提供

### MIRAI

人工光型植物工場産の葉物野菜をご紹介します。365日が旬! 安定調達が得意です

### メルシー

フットケア機器「エスコート・H」の体感ブースです

### やぎとそば太陽

沖縄県産・自家飼育やぎ肉100%使用! やぎとそば太陽の「やぎシチュー(仮)」

### レフォルモ

物流のコスト削減・人手不足の解消・環境負荷改善につながる再生パレットを展示します

### YSE

鉄骨レベルの強度と耐久性の48.6φパイプハウスとコロナ対策の次亜塩素酸水溶液関連商品

## ⚠ 新型コロナウイルス感染拡大防止のためのご協力をお願いします。

- ・分散来場にご協力ください(来場事前登録の際に来場予定日時をご指定ください)。
  - ・来場の際はマスクをご持参のうえ、着用ください。
  - ・発熱を含む風邪のような症状、その他体調不良の際には来場をお控えください。
- ※本展における新型コロナウイルス感染拡大防止のための取組みについてはホームページをご確認ください。

## ご来場には事前登録が必要です。

- ① 右のQRコード、または本展ホームページの「来場事前登録フォーム」よりご来場前に登録をお済ませください。
- ② 登録の際に会場へ来場される日にち・時間をご指定ください。

事前登録は  
こちらから

[北海道アグリ・フードフォーラム](#)

